

報道発表資料の配付日時 12月18日 (木) 10時00分

発 表 項 目 (行 事 名)	きたひとネットフォーラム2026の開催及び参加者募集について		
記者レクチャー の お 知 ら せ	(実施日時)	発 表 者	
		発表場所	
概 要	道内各地の女性農業者グループが2009年に設立したネットワーク組織「きたひとネット」では、女性も男性も共に働く喜びを共感する豊かな農村・農業を次世代へつなげ、地域や社会へ発信をする活動を行っています。 「きたひとネット」では、会員同士の交流や自己研鑽などを目的に、年に一度フォーラムを開催しており、今年度については、次のとおり開催しますのでお知らせします。 記 1 日 時 令和8年(2026年)1月27日(火) 13:00~17:00 1月28日(水) 9:00~12:00 2 場 所 北海道大学学術交流会館(札幌市北区北8条西5丁目) 3 内 容 「知! 値! 地! チッチッチ! ~知ったつもりを手放して、農業を深めよう~」詳細は別添チラシのとおり 4 主 催 北海道女性農業者ネットワーク きたひとネット 5 共 催 北海道大学大学院農学研究院 6 後 援 北海道、北海道指導農業士協会、北海道農業士協会、公益財団法人北海道農業公社、一般社団法人北海道農業会議 7 対象者 きたひとネット会員・賛助会員のほか、女性も男性も関心のある方は誰でも参加可能 8 参加申込方法 次の二次元バーコードから申込フォームにアクセスし、お申し込みください。 申込フォームURL: https://kitahito2026.peatix.com 9 申込締切 令和8年(2026年)1月9日(金)  【問い合わせ】 きたひとネット事務局 佐藤 (TEL:050-3173-5009、Mail:kitahitonet.2009@gmail.com)		
参 考			

報 道 (取 材) に 当 た っ て の お 願 い	参加者を募集していますので、広く道民へのPRにご協力をお願いします。	
他 の ク ラ ブ と の 関 係	同 時 配 付	(場所) 同 時 レ ク

担 当 (連 絡 先)	農政部生産振興局技術普及課担い手対策係 (担当者: 七社、清野、貝塚) T E L 011-204-5385 (直通) 内線 27-807 公用スマホ 011-585-6103 内線34230
------------------	--

北海道女性農業者グループ きたひとネット フォーラム2026



知! 値! 地! チッチッチ!

～知ったつもりを手放して、農業を深めよう～

日時

2026
1.27 火 13:00～17:00
(受付開始12:00)
※オンライン配信あり
28 水 9:00～12:00

会場

北海道大学学術交流会館

札幌市北区北8条西5丁目

JR札幌駅・地下鉄さっぽろ駅 徒歩7分

主催：北海道女性農業者ネットワークきたひとネット

共催：北海道大学大学院農学研究院

後援：北海道 北海道指導農業者協会 北海道農業者協会

公益財団法人 北海道農業公社

一般社団法人 北海道農業会議

参加費

女性でも！男性でも！農業に興味がある方！

きたひとネット 会員	1,500円	きたひとネット 会員の家族	2,000円
一般 (非会員)	4,000円	学生	1,000円

託児あります(二日間・利用料無料)

※利用の際は申込み時に必ずお知らせください。

お申し込みはこちら
Peatix(ピーティックス)



申込み期間

2025/12/1～2026/1/9

※受付開始以前の申込みは無効です。

※インボイス対応はしていません。

※当日は参加者名簿を配布します。

お申込み後、連絡なし不参加の場合は参加費をお返しできませんのでご了承ください。

お問い合わせ



kitahitonet.2009@gmail.com



050-3173-5009

北海道女性農業者グループきたひとネット 事務局：佐藤絵美（上富良野町）



北海道女性農業者グループ きたひとネット フォーラム2026

知!値!地! チッチッチ! ～知ったつもりを手放して、農業を深めよう～

1/27 (火) (受付開始 12:00)

1日目 第一部
13:00~14:55

座談会

「うまくいく事業継承」

～理想と現実のギャップからこの地で私たちらしく～

昨年のフォーラムで大好評だったテーマ、事業継承。これからも北海道農業を維持するために必要なことです。今年はもう一歩踏み込んで、実際に事業継承した二組のよりリアルな話を聞き学びましょう。

【従業員継承のご夫婦】美郷牧場 更別村

佐藤亮介氏・春佳氏



江別出身の亮介さんと畜産を学んだ春佳さん夫妻は、就農フェアをきっかけに牧場へ。1年の研修を経て後継として承継し、若い力で牧場経営に挑んでいます。

【第三者継承のご夫婦】

TSURUYAMA FARM & VINEYARD

鶴山甲晋氏・八千子氏

沼田町



滋賀県から沼田町へ移住した鶴山さんご夫妻は、ブドウ栽培と委託醸造を進めながら、自社ワイナリー開設を目指し町の新たな魅力づくりに取り組んでいます。

ファシリテーター きたひとネット 副会長 桜木 円佳



情報提供

北海道農政部・北海道農業公社
支援体制について

1日目 第二部
15:10~16:20

講演

「今一度JAのことを知ろう」

講師 北海道大学大学院農学研究院 准教授 小林 国之氏



店頭にお米がない!「令和の米騒動」が2024年の流行語トップ10になるほど注目の的。一方でJA(農協)が批判されることも。ネットや各種メディアで話題になりましたね。生産者はJAについて学ぶ機会は多くありません。本当はどうなの? 私たちにどう関わっているのか。資材や金融だけではない、JAとは何か。今一度、JA、そして流通とは? 何かを考えましょう。

16:30~17:00 会員 賛助会員のみなさん 北海道女性農業者ネットワークきたひとネット 第18回定例総会

18:00~20:00 きたひとネット 大交流会 @北大正門「カフェdeごはん」

参加費: 5,000円

毎年大盛況の交流会。お一人でもお気軽に! お楽しみ企画もありますよ!

1/28 (水) (受付開始 9:00)

9:30~12:00

グループ
ディスカッション

「今の流通・JA・価格、モヤっちゃう」

司会進行 きたひとネット 事務局 新屋 裕子

特別講師: ホクレン農業協同組合連合会

生産者でありながら、私たちは“消費者”でもあります。でも、意外と他の作物の流通や価格の仕組み、JAとの関わり方まで深く知る機会は少ないもの。お米や牛乳の今の状況をテーマに、グループに分かれてディスカッションします。「なぜこうなるの?」「いつもモヤモヤしてた…」そんな疑問や気づきを気軽に共有し、視野を広げる時間にしましょう。立場や地域の違いを超えて語り合うことで、これからの農業を考える一歩につながります。

「お米」・「牛乳」のグループに分かれてとことん話しましょう!

“きたひとネット”とは?

道内各地で活躍していた女性農業者グループが相互の交流と活性化を目的に2009年に設立しました。女性も男性も共に働く喜びを共感する豊かな農村・農業を次世代へつなげ、地域や社会への発信をするための自主的なネットワークです。年に一度、フォーラムを開催し自己研修しています。会員は農業者、賛助会員はサポートする農業関係者です。総会員数は120名。毎週金曜にSNS更新中です!



会長 溝口めぐみ (深川市)
副会長 桜木円佳 (広尾町)
事務局 佐藤絵美 (上富良野町)
事務局 新屋裕子 (上富良野町)

【きたひとネット役員一同】

